

その他の小売業における激突災害の死傷災害発生事例（2017年）

2017年発生月	時間	死傷災害発生事例	年齢	労働者規模
1	17~18	徒歩で帰宅途中、側溝が平行した路側帯を歩行していたが、対向より車が来たため避けようとした際、足を踏み外して切れ目のあった側溝に落ちてしまい骨折をした。	65	50~99
1	9~10	社屋建物の脇で、18?灯油入りのポリタンクを屋内に持ち運んでいた時、雪で足を滑らせ、建物のモルタル外壁に頭部を強打し、頭部を挫創・膿瘍した。	58	—
1	9~10	1箱18kg~20kg程の白菜が入ったダンボールを、外の野菜置場から台車を使い店内の冷蔵庫へ移す作業をしていたところ、ダンボールを持ち上げた際、ダンボールの角が腹部の左側に当たり、肋骨を骨折した。	60	50~99
1	11~12	店舗駐車場入り口付近にて、軽自動車で駐車場に入ろうとして、駐車場入り口右側のバリカーに衝突した。ハンドルを切る動作が甘かった為、首の捻挫とバリカーの破損を負った。	22	10~29
2	9~10	商品を運ぶ時、お客様とぶつかり転倒した。	67	1~9
2	16~17	勤務先の作業場で掃き掃除をしている時、フライヤー目のラックに足が引っ掛かり、作業台の脚に左膝を強打してしまった。	26	500~999
2	16~17	日配バックヤードで、スチール製デスクの脇にあったゴミ箱にゴミを捨て、頭を上げた時にデスクの角に額を打ち、切れてしまった。	55	100~299
		病院内厨房配膳車置き場（配膳車プール）にて派遣先の男性社員と接触し、左側か		

2	12~13	ら横向きに転倒した。転倒する時に身体を支えようとして左肘から倒れ、左脇、左こめかみを床に強打した。意識ははっきりしていたが強打したことからその場で動けなかった。	60	10 ~ 29
2	13~14	喫煙所の清掃中、天井に額をぶつけ脳震盪のような状態になり、気分も悪くなった。	57	—
2	10~11	当該事業所において、食器等の洗浄作業が終了し清掃していた際、テーブルを片付けようと後ろ向きに引いて移動していたところ、清掃のため下水溝の蓋が外してあったことに気付かず、誤って下水溝に足が嵌まってしまい、受傷したものである。	65	50 ~ 99
2	3~4	検品の準備でパンの台車を用意していたところ、POPスタンドが台車の付近にあり、顔を下げた作業した後POPスタンドの事を忘れて顔を上げた時、左目にPOPスタンドの先が入って目を負傷した。	66	50 ~ 99
3	18~19	従業員用洗面所に入った際、ドアに鍵をかけたときに鍵に右手がぶつかり、右手中指が曲がってしまった。	61	100 ~ 299
3	7~8	寿司部作業場にて、シャリの入っている入れ物（35cm×25cm×45cm、重さ5kg）を右手で作業台奥から手前に持ち上げ動かした際に、ボキッと音がして右肩に痛みが発生し、その場にしゃがみこみ、立ち上がろうとした際に作業台の角に右肩を打った。	68	50 ~ 99
3	8~9	お客様の会計後、鉄筋（4m、40本）を積み込みするため鉄筋売場からお客様車両まで鉄筋台車を4人で移動させる際、重量があるため踏ん張って押した時に右膝を捻り、反動で膝を鉄筋台車の角へ打ち当てた。	53	50 ~ 99
3	9~10	店内で作業中、お客様がレジに並ぼうとしたため、レジに向かって小走りで移動した。その際、レジ設置場所の脇に止めておいた台車のブレーキペダルに左足の甲を強打した。	26	10 ~ 29
3	8~9	レジ接客中、電子レンジで温めた商品を取り出す際、電子レンジ前のカウンターの	49	10 ~

		角に右手首をぶつけてしまい骨折した。		29
3	21~22	全所内の壁面を、短いブラシで叩き込むように床に両足をつけて清掃中、膝が滑り落下し、右胸と左膝を強打した。	57	100 ~ 299
3	17~18	店内にある製造室に於いて、売場から製造室に入った時にパン出し台の引き出しが開いており、開いた引き出しに気付かずに歩行し、左膝を強打した。	39	10 ~ 29
3	12~13	惣菜作業場で作業をしている時、作業台の下の冷蔵室の扉が開いたままになっているのに気が付かず、右膝を強打した。	48	100 ~ 299
3	12~13	焼肉店内に於いて、土間と段差のある客室へ料理を運ぶ際に、お客様の脱いだ靴に躓き、咄嗟に段差のある床の上に足を乗せようとしたが踏み外して、上がり框の角で左膝を強打し骨折した。	63	1~ 9
3	11~12	駐車場で、次のお客に会うため電話をかけていたとき、後の荷物を取ろうとして、座席の肩口の方から左腕を伸ばした。もう少しで届きそうだったので、反り返って思い切り体を伸ばしたところ、左の腰部に座席の肩口が入り込み、激痛がはした。	45	1~ 9
3	16~17	介護老人施設1階清掃スタッフ休憩所の近くにある男子トイレのゴミを回収し、ゴミ置き場に捨てに行こうとトイレのドアを開け出ようとした時に、閉まりかけていたドアが背中に当たり、トイレと廊下（10cm程）の段差に足を取られ転倒し骨折した。	68	1~ 9
3	16~17	バックルームで着替え、出勤スキャンをしに行く途中、入荷商品の中身を確認する為商品が入った袋を引き寄せた際、手が滑って袋から手が離れ、後ろに転倒し左大腿骨頸部を骨折した。	63	30 ~ 49
3	10~11	自社倉庫内にて商品管理作業中、テーブルを移動させていた際に誤ってテーブルの足が右足甲部分にのり、右足甲部分を負傷した。	33	30 ~ 49

3	12~13	有料老人ホーム1F配膳室で、入居人の昼食配膳前の昼食中、お茶をつぎに立ち、座ったところ椅子が壊れ、床に尻もちをついて尾てい骨を骨折した。	69	50 ~ 99
4	15~ 16	清算後、お客様の買物カゴを商品を詰める台に運ぼうとした際、つまずき右額部分を強打した。	68	50 ~ 99
4	13~ 14	物品をしまうため作業場冷凍庫に入った際、中に人がいることに気づかず誰かがドアを閉めてしまい、閉じこめられた。ドアの開け方が分からずパニックになり、開けようと鉄製のドアを何度も蹴ったため左足の親指の関節にひびが入った。	59	100 ~ 299
4	15~ 16	店舗内ガーデン外売場において、常時開設しているレジが混雑していた為、予備レジを開放し移動する際にレジ後方サッカー台下に敷き詰めてあるブロックの段差（数センチ）を踏み外してしまい、左足の外側を地面に強打し負傷した。	55	50 ~ 99
4	10~ 11	レジ精算機のカゴ置き台の間から抜けようとしたところ、台に足をぶつけて右膝を強打した。	22	100 ~ 299
4	9~ 10	漬物売場で、ロング台車を片づける際に手がぬれていて、台車の取っ手を掴もうとして手が滑った。危ないと思い取っ手を握りしめたとき、台車の取っ手に肩があたった。	61	100 ~ 299
4	18~ 19	資材館台車売場に於いて、上置き台（高さ90cm）に昇り展示用のリヤカーを設置した後、上置き台より飛び降り着地した時に体のバランスを崩して転倒し、咄嗟に左手を床に着き、左手首を骨折した。	54	50 ~ 99
4	23~ 24	4番通路で補充終了後、カット台に設置してある踏み台から一段ずつ下り、左足で着地した際に左膝を痛めた。以前に膝を怪我したことがあり、その左膝に体重がかかったことが原因である。	42	50 ~ 99
4	4~5	売場で両手に抱えて荷物を運んだ際、持っていた荷物（60cm×60cm×60cm）が死角になり、平台の角に左太腿をぶつけた。	57	100 ~ 299

4	9～ 10	店舗厨房でお皿を持っていて足元が見えない状況で厨房と売場の段差に気がつかずに足を踏み外し、左足甲の靭帯が伸びた。	55	30 ～ 49
5	9～ 10	飲料売場において作業中、飲料の補充作業を実施していた際、しゃがんで作業をしてから立ち上がったところ、右目を飲料の入った段ボールの角にぶつけて、右目に激痛が走った。	35	50 ～ 99
5	16～ 17	バックヤード搬入口で水産業務の片付けをしている時、カギ手を使用しバケツを運ぶ作業中にカギ手が外れ、はずみでバランスを崩し昇降用リフトの上段から下段へ自ら飛び降りた。その際に踵を強打し、安静にしていたが腫れがひどく歩行困難になった。	67	30 ～ 49
5	17～ 18	デリカ部作業場にてコロッケを揚げている時に、離れた場所からフライヤーに小走り近付いた時、床にこぼれていた少量の油で足を滑らせて、フライヤーの縁で右脇腹を打ってしまった。	67	100 ～ 299
5	14～ 15	レジの作業中、お客様の清算済カゴをサッカー台に運ぶ途中、予備のカゴ台（縦32cm×横50cm×奥行34cm）に躓き右膝を強打した。	25	50 ～ 99
5	12～ 13	配達先でトラック荷台に登る際、雨で濡れていた為に足を滑らせてしまい右足ふくらはぎを強打した（右のふくらはぎ肉離れ）。	25	100 ～ 299
5	7～8	店舗内で、取っ手のない台車に商品の苺、葡萄、えのきを入れた箱を積んで押しながら運んでいたところ、段差がある所で箱が崩れそうになり、箱を直そうとした時に前のめりになって転倒し、右胸骨を強打した。	48	10 ～ 29
6	12～ 13	店舗内ストックルームにて、商品の品出し中に脚立を使用した。脚立から少し離れていた商品を取ろうとしたところバランスを崩し、脚立から滑ってしまい、飛びおりるような体勢で床につま先からついてしまった。	19	30 ～ 49
6	9～ 10	被災者が外売場でディスプレイに使用している玉砂利を清掃しようと、水と玉砂利が入ったバケツを持ち上げようとしたところ、腰に違和感を感じたので慌てて手を	60	50 ～

		離し、バランスを崩して臀部を地面に打ちつけ負傷したものである。		99
6	14~ 15	事務所内トイレにて休憩中、トイレから出ようとした際に開けたドアに足を強打し、右足薬指と小指を骨折した。	62	10 ~ 29
6	16~ 17	店舗荷受け場において、夕方の物流便搬入の際、後方に下がった時に六輪台車で左足のくるぶしを打撲した。痛みと痺れが続いた。	56	50 ~ 99
6	18~ 19	脚立に上がって催事の幕を張り、作業を終えて着地した時にアキレス腱を断裂した。	57	500 ~ 999
6	17~ 18	店内テニスコナーにて、ストリングマシンでストリングスの張替作業中、ストリングスをしっかりと結ぶためペンチで挟んで引く際に、顔面方向に引いて、ストリングスを挟んでいたペンチが滑って外れ、ペンチの先端が右眼球に当たり、右眼球を打撲した。	38	30 ~ 49
6	14~ 15	夕食で足りない漬物を取りに倉庫へ急いで行き、天井が一段下がっていることを忘れていて、前頭部（おでこの少し上）をコンクリートにぶつけた。その後、2日後にも軽くぶつけた際、コブが出来たので大丈夫だと思い、2日程度様子を見ていたが、首の回りが痛くなった。（頸椎捻挫の診断）	61	1~ 9
6	17~ 18	センター内の倉庫にトラクターを止めた後に、トラクターから降りる際に足を踏み外し、トラクターに後頭部を強打した。当日は、雨で滑りやすくなっていた。また、転落しての地面強打ではない。	36	50 ~ 99
7	15~16	救助袋の上部金具を引き込むときにバランスを崩し、後ろに倒れそうになったところ、片足で踏ん張った際に右足踵を強打し、負傷したもの。負傷当日は大したことがないと思ったが、症状悪化。補足緊急脱出救助袋の点検時、踵を床に強打した。	55	10 ~ 29
7	13~14	お客様宅へ配達を終わらせ、雨で濡れた団地の階段を下り残り2段のところから前へ左足が滑り、その時膝をつき身体がよじれ壁に背中を強打した。当初は足が痛	47	100 ~

		かったが、夕方になり身体全体が痛くなってきた。		299
7	14~15	当社の前庭で行われる抽選会用商品を、仮置きしていた本館正面階段下倉庫から搬出中、階段下の突起物に左側頭部を強く打ち負傷した。本人はヘルメットは着用していなかった。体調が思わしくなかった。	61	50 ~ 99
7	15~16	社用車を運転中に停車していた車に衝突をして、骨折してしまった。	72	1~ 9
7	18~19	季節商品売場で展示撤去作業に従事。5段の踏み台に乗り、壁面に展示されていたイブサを他の場所へ移動させる際、片足を在庫棚に乗せてしまい、そのまま棚板が落下、本人も体勢を崩してしまい、右腕を壁面に付いている金属製の角バー什器にぶつけてしまった。	25	30 ~ 49
7	14~15	冷凍庫の一番奥にある棚の商品を取ろうとしたが、棚の前に荷物が入った段ボールが置いてあり、重たくて動かせなかったので、段ボール越しに棚上の商品を取ろうとした。その時に足元が滑ってしまい、右胸下の肋骨を段ボールに打ち付けてしまった。数日痛みを我慢して働いていた。診察の結果、肋骨にヒビが入っていた。	56	10 ~ 29
7	15~16	店内ペット売場ペットフードを品出し、補充している時に、すぐそばに脚立があり、ペットフードの缶詰1箱（重量8.1kg）を持ちあげて振り向いた時に、目の前にあった脚立にぶつかり手に持っていたペットフードの缶詰1箱（重量8.1kg）を右足首に落としてしまい負傷した。	28	50 ~ 99
7	11~12	職場（花屋）の店の出入口の階段にて、配達の花を持ち車に積み込際足元みえなかったため階段を踏みはずす。	35	1~ 9
7	23~24	作業場の清掃中に足のバランスを失い、手にライスカース（ポリプロピレン製44cm×60cm×25cm、1つ約3キ口）を3つ持った状態ではよろけ、メタルラックに右手を強打し、右手中指第3関節に打撲・挫傷を負った。	46	50 ~ 99
7	9~10	3階更衣室から1階事務所へ向かうため、従業員階段を下りていた際、踊り場で、着地するとき左足首を捻って、捻挫した。	49	300 ~ 499

7	17~18	粉ミルク売場から倉庫へと作業カートを引きいている際に、進行方向に現れたお客様との接触を避けるため、急停止。カートを右足踵付近に強打させ、傷めたもの。	26	1~9
7	18~19	配達業務をしている時、不注意により反対車線に越えて相手の車にぶつかった。相手の過失はない。	38	10~29
7	8~9	店内草刈機の売場で棚上に電動草刈機の補充作業をしている時に、高さ1m程の脚立を使用した。高さが足りなかったため、1番上に足をかける状態で補充をしようとしたところ、バランスを崩し、とび降りた時に左の靴が脱げ、その足で床に着地したため左足の踵を骨折した。※脚立は取手付4段タイプである。	57	10~29
7	16~17	勤務中に荷物を移動する際、転倒して店内出入口に背中を強打した。店内のレイアウト変更のため別のスタッフと大きなカウンターを運んでいたところ、別のスタッフと呼吸が合わず、バランスを崩して後方によろめいた際、背部にあった柱の角に背中をぶつけ負傷した。	35	1~9
7	13~14	定番下段のペーパーを補充していた際、什器の下に潜り込んで補充を行っていた。体を起した時に頭をぶつけてしまいそれから視界に死角ができ、左目の半分が暗い状態が続いていた。病院の診断では頭を強打した衝撃で目に影響があったと診断された。	38	100~299
7	16~17	店舗内にて生ビール樽（15?）を180cmの高さの棚から取出し作業中の怪我。樽を一旦持ち上げ肩に乗せた際、樽の尖っている部分が首に食い込んで衝撃が走った様な痛みを襲われた。	40	50~99
7	7~8	出勤し、納品口のシャッター（少し下りていた）をくぐろうとして頭をぶつけ、少しふらついたため右手を床についたところ、手首を骨折した。	69	50~99
7	12~13	米の集荷作業で引き取りに行き、会社の倉庫に降ろすとき、トラックの荷台に掛けておいた雨対策用のシートを外して荷台から降りようとした。トラックの荷台の後ろにある昇降用の足置きに右足を掛けて荷台を跨いだところ、足を踏み外し、昇降用の足置きの右側にあるC型のフレームに右足の太ももを引っ掛けて負傷した。	33	—

7	11～ 12	お弁当の配送中、納品を終え建物から出る際、1階出入り口の自動ドアが開いているものと勘違いして、ドアのガラスに衝突し、割れたガラスで切傷を負った。	44	30 ～ 49
7	9～ 10	開店前の準備中、レジサッカー台横にあるドライアイス自動販売機において、バックヤードにある冷凍庫からドライアイスの入った発泡スチロールを販売機まで運び、ドライアイス自動販売機に補充する際、ドライアイスの重みにより手が滑り、発泡スチロールを持ったまま右手の甲を自販機にぶつけ、右手甲を骨折した。	58	100 ～ 299
7	16～ 17	後方に什器を取りに行こうと走っていたところ、白線より外に出ていたゴンドラの脚部分に躓き、膝を強打した。痛みがひかないため、そのまま病院へ行った。	55	50 ～ 99
7	6～7	店舗内販売区画作業台付近にて、接客応対時、レジ背面にある作業台大理石部分に、振り向きざまに右手小指を強打した。その際、両手には何も持っておらず、無理な動作ではなかった。人員不足の環境で慌ただしい中、周囲への安全確認不足と思われる。	37	10 ～ 29
7	9～ 10	洗浄室で食器洗浄作業中、食器を運ぶ等で移動していた。食器を入れるためのカゴを4～5段積み上げている横で、足がもつれてバランスを崩し、勢いよくカゴに倒れ込み、左脇腹を強打して転倒した。	59	10 ～ 29
7	7～8	店の搬入口から、入荷した商品が載った青果カゴ車を青果売場まで引いて運搬する際、カゴ車をうまく操作できずに通路側に接触した。このとき、カゴ車の両縁を持っていたため、左手を壁とカゴ車の間に挟んでしまい、左手甲を負傷（左手背挫創）した。	63	100 ～ 299
9	14～ 15	作業場内において、焼きたてのパンがのっている天板（約1.5kg）を右後方のラックから前方のテーブル（高さ80cm）へ移す際、天板を長く（5秒～7秒くらい）持ってしまったため軍手の上から熱が伝わり、熱いと思い手を放し勢いよく手を引いた所に右後方の高さ170cm×縦55cm×横47cmのアルミ製のラックの13段あるうちの9段目あたり（床下130cm）に自身の右肘を強打するに至った。	22	50 ～ 99
9	10～ 11	ボイラー室の点検に行き、作業終了し、ドアを開けようとしたら開かず、開いたと思ったら勢いよく廊下に転び左足を強く打った。	49	1～ 9

9	17~ 18	調理した夕食を載せた配膳車を後ろ手で引っ張りながら移動中、廊下のカーブで勢いのついた配膳車が左足のアキレス腱付近に強くぶつかった。とっさに踏ん張ったら、左足指の方向に向けて強い痛みが走った、どうにか大丈夫かと思っただが、症状悪化のため、翌日、病院を受診したところ、左足のくるぶしと指の間あたりの骨が骨折していると言われた。	65	10 ~ 29
9	13~ 14	昼食弁当配達先の事務所内に於いて、弁当回収をしていた。弁当箱を回収して台車を押していた際、慌てていた為、事務所室内で開いている扉の端にぶつかり、右足小指を負傷したもの。靴を脱いでいた為、靴下の状態でぶつかった。	34	100 ~ 299
9	10~ 11	店のビット内の地下式の作業場で、オイル交換後の最終確認をするため足場（台）に上がろうとした時、落下防止用のスライド式金網を開けるのを忘れていたため、頭頂部を金網に強打し首に強い衝撃を受けた。その場は作業を続け、3日後位から両肩、左臀部、左足の付け根から脹脛が痛みだしたが通常通り勤務していた。	36	10 ~ 29
9	18~ 19	帰社中、歩道を自転車にて走行の脇道から飛び出してきたロードバイクを避けた際、歩道上に植えてある街路樹に衝突した。	45	10 ~ 29
10	19~ 20	就業場所の店舗より、帰宅するためバス停に向かっている途中、誤って看板の鉄柱に顔をぶつけてバランスをくずし転倒した。その際、左足を捻ったため足首を骨折した。	50	10 ~ 29
10	8~9	食品売場で、加工商品の品出しの業務を行っている際、ダンボールへ躓いた関係で左下腿が置いてあった折り畳式コンテナの角に突き刺さってしまい、その結果、15針縫合する負傷をしてしまった。	45	100 ~ 299
10	7~8	出勤のときに入館証を忘れたため、勤務先のある商業施設の管理事務所に行こうとして、商業施設内の階段を下りていたときに、足をくじいてしまい、左足足首を捻挫してしまった。	50	10 ~ 29
10	15~ 16	レジとサッカー台の間の通路で、レジを打ち終え、買い物かごをお客様のカートへ移しレジに戻る時、走って来たお客様と衝突。	54	100 ~ 299

10	14～ 15	1階食品バックルームにて、センター便の豆腐をセンター台車から2段台車に移し替え、売場に移動していた。その際、台車に右ひざを強打する。以前にも同じ負傷部位の労災があり、周囲の同僚は悪化したと思っていたようである。	62	100～ 299
10	12～ 13	派遣として業務に携わっていた。その日は、10kgほどの箱を運ぶ作業があり、数人で玄関から室内に移動する作業中、腰に少し痛みを感じたがそのまま続けていたところに、後方にあった商品のダンボールに気づかず、そのダンボールに腰をぶつけ、強い痛みを感じた。その後も痛みを我慢して仕事を続けていたが、治ると思っていた痛みはひどくなり、接骨院に症状をみてもらったところ腰部の捻挫と診断された。	44	—
10	22～ 23	店舗1階倉庫にて箱に入った空気洗浄器を持ち上げて運ぼうとした際、箱が大きく足元が見えなかったため、足元にあった小さな脚立（2段）に気付かず、脚立の踏ざんに右足の脛をぶつけて負傷。	32	30～ 49
10	4～5	場外売場駐車場において、駐車場から青果市場内へ向かっていた際、前方から来た車のヘッドライトが眩しくて前がよく見えず、外に設置してある二階への階段の裏側部分の角で頭をぶつけ、頭部を負傷したものである。	56	30～ 49
11	12～ 13	厨房から洗浄場に移動する際プラスチック製の食材ボックスを扉にぶつけてしまい、衝撃で自分の胸を強打してしまい負傷した。物を運ぶ際前方が見えなかったのが原因で事故になったと思われる。	61	10～ 29
11	16～ 17	コンビニエンスストア店舗内にて納品された商品（パン）を売場の商品棚に陳列作業中、一緒に作業していた他の従業員が移動するのを避けようとしてバランスを崩して躓いてしまい、そのまま膝を床についた為、受傷した。	65	30～ 49
11	20～ 21	スーパー入店口（バックヤードと呼ばれる従業員専用入口）を出てすぐの坂になっている所で歩行時に足を捻ってしまった。暗くて見通しが悪かったため、少し躓いたのが原因である。	54	1～ 9
11	11～ 12	事務所出入口で靴を履く際、普段は無い台車と荷物が置いてありスペースが狭くなっていたため、バランスを崩し、左側に置いてあった荷物に左足小指をぶつけ骨折した。	61	50～ 99

11	10～ 11	工場パス冷蔵庫からステンレス製の番重（ゼラチン）を運搬中、ブラスト冷蔵庫扉付近が濡れた状態で足元が滑り体をひねった、その際付近のクレート（つゆ等保管）に右手をぶつけた。手の痛みがとれない為、病院へ行き右脇腹2箇所骨折が判明した。	55	100 ～ 299
11	16～ 17	地域訪問中、組合員さんが玄関から出てこられ、一步下がってお話ししようと思わずさりして階段を踏み外してしまった。	42	50 ～ 99
11	9～ 10	お客様宅で荷卸しをする際、配達時間が少し遅れて焦りがあった為に、いつもより右寄りにトラックを停車した。その為、壁とドアの間が狭くなり、完全にドアが開かない状態で降りようとして着地の際にバランスを崩し、左足を捻った。病院へ行った結果、左第5中足骨骨折、左足関節捻挫と診断された。	48	50 ～ 99
11	20～ 21	業務終了後、店舗駐車場に駐車していた自家用車の場所に向かっていたところ、駐車場と道路の境にある側溝のグレーチングをかぶせていない部分に右足を突っ込み転倒し、右足内側のくるぶしを骨折した。	52	10 ～ 29
11	18～ 19	割引シール貼り作業後、バックヤードにシールを片付けに行き、振り返ったところに台車があり、それに躓いて、左足の甲を打ち、打撲した。	38	10 ～ 29
11	12～ 13	シャッターに頭を打ち、後ろに倒れ腰を強打した。	64	10 ～ 29
11	5～6	厨房にて朝食の盛り付け中に調味料を使用したため一旦持ち場を離れ、また持ち場（作業台）に戻ろうとした際に調理中の他スタッフの横を通ったが、ぶつからないようにとスタッフのいる方に意識が向いてしまい、足元をよく見ておらず通路に置いてあったゴミ箱に躓いてバランスを崩して、調理台で左肩を強打してしまった。	62	10 ～ 29
11	8～9	店舗にはみ出してきた木の板を伐採中、ゴミ庫屋上から1段（約1m）低いプロパン庫に飛び降りた際、着地時の勢いによりバランスを崩し高さ2m20cmのプロパン庫からそのまま前のめりに転落した。地面に落ちた際頭部を切傷し、肩を打撲、左足脛を擦り傷、けい骨の一部を骨折したものである。	46	30 ～ 49

12	15~16	レジカウンターから店内に出ようとしたところ、レジカウンター付近に置いてあった高さ11cm程度の木製の陳列棚に右足甲を強打した。当該者はつまずいた格好になったが転倒はなく、陳列棚がひっくり返り、商品が散乱した。	63	100 ~ 299
12	8~9	当事業場の青果作業場にて、小松菜の袋詰中に、折りたたみボックスの角に右手の薬指を強くぶつけてしまい負傷したものである。	73	100 ~ 299
12	7~8	下膳用の台車を通路所定位置に片付けて厨房へ戻ろうと振り返ったときに、同じく下膳用の台車を片付ける別の従業員が自分の真後ろにいることに気付き、避けようとしてバランスをくずし、通路の柱に左手の甲部分を強打してしまった。	66	50 ~ 99
12	16~17	現場の作業終了後、社用車で店舗に帰社しようとしたところ、車の前にあった2段積みブロックに気がつかず発進して（時速3km程）、衝突し、同乗した従業員が首が痛いと訴えた。当日に受診した結果、首の骨に異常はない（骨折していない）ことが確認された。	42	1~ 9
12	20~21	急いで歩いて、サービスカウンターに向かおうとした際、足元を確認せず、膝の高さの台に当たって左大腿部を打ち、内出血した。	59	50 ~ 99
12	15~16	右肩と右足にしびれを感じ、30分も座ってられない状態になった。	31	1~ 9
12	17~18	事業所において、夕食に提供するバナナを配膳しようと、盛付台に取りに来たとき、別の人がバナナの皮を片づけようとして、ゴミ箱を盛付台の方へ滑らせた。その際、ゴミ箱にぶつかってしまい、右足脛が腫れた。	67	10 ~ 29
12	17~18	シャッターがある場所で、半分閉まったシャッターをくぐる際に、シャッターに頭を打って尻もちをついたとき、支えた手の手首を骨折した。	75	1~ 9
12	10~11	店舗室外の自動販売機前をホースを使って水を流していたとき、右に回転した際に足元がホースに引っかかり、そばにあった木の柱に顔をぶつけて転んだ。その後、段々と鼻の辺りが腫れてきた。	75	10 ~ 29

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.aspx(職場のあんぜんサイト)

Return to : https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_09.html